

## (別紙5)

### 【補助事業概要の広報資料】

整理番号 2017P-108  
補助事業名 平成29年度 地域ふれあい交流活動 補助事業  
補助事業者名 仙台市立郡山中学校

#### 1 補助事業の概要

##### (1) 事業の目的

本事業では、中学生が地域創生の核となり、中学生が地域を巻き込む教育活動を展開し、地域コミュニティの新たな構築を模索しながら、持続発展可能な地域の担い手を育み、培うことを目指している。その際、地域の防災力向上や地域の安全安心な町づくりは、学校と地域の共通する達成目標であることから両者が連携しなければならない取組である。その達成度をさらに高めるためにおいても、防災教育とその訓練を礎に学校と地域が協働して事業を展開する。このことは、生徒や住民が関わりと絆を強めることにもつながり、地域コミュニティ形成に波及・寄与できるものとする。さらには、生徒は住民との関わりの中から“支えられる人”から“支える人、支え合う人”へと心と姿勢を変容させ、様々な人々と共助の心を通い合わせる心豊かな人間性と、未来社会を担う創造豊かな人材を育むことができ、地域創生の一助になるものとする。

##### (2) 実施内容

本校のHP (URL <http://www.sendai-c.ed.jp/~koriyama/>)

###### ① 中学生が主導する住民参加型の地域防災訓練

本実践は、中学3年生が避難所開設・運営、集団避難誘導、救急救護、炊き出し調理、取材報道、災害対策本部の6班を担い、住民参加型の地域防災訓練を実行するものである。避難者役は、中学1・2年生や地域住民、小学生などである。本実践には、町内会をはじめ婦人防火クラブ、消防団、社会福祉協議会、民生委員など、様々な地域組織が3年生の活動班を分担支援し、地域を巻き込む取組である。



避難所運営



炊き出し調理と配給



救急救護(血圧測定等)

(別紙5)

② 生徒会が司会・進行など主体となって開催する防災教育シンポジウム

本シンポジウムでは、生徒会が司会や進行を担い、大学准教授とその教え子の大学生が講演で共演し、取材報道班による取材結果と各訓練班の活動を紹介している。最後に教育委員会の防災訓練などの指導講評を行い、視聴参加者として本校生徒と地域住民などが共に防災教育を学んでいる。



大学准教授と大学生の講演



生徒の質疑や取材報道班の報告



生徒会が司会進行

③ 1年生が津波被災農家に弟子入り体験

1年生・約200人が、仙台市沿岸部の津波被災地で農業を営む方々を支援するため、9月13日に被災地を視察し、その後に綿花畑の除草作業を行っている。大震災前は広大な水田地帯であったものの、津波の塩害が残る中、稲作に変わり手作業で綿花を栽培している。生徒たちは小雨が降るにも関わらず、懸命に除草作業に取り組んでいた。



被災地を視察し慰霊塔で祈り



津波被災農家にて綿花畑の除草作業



④ 全校生徒が毎年行う校庭避難・集団下校・シェイクアウトの訓練

全校生徒・約600人が、地震や火災を想定し、校舎内から校庭に避難したり、学校から集団で下校したり、シェイクアウト訓練で安全確保行動の訓練を行っている。大震災の教訓として、常日頃からの心構えと訓練が、いかに重要かを認識し、教訓を継承している。

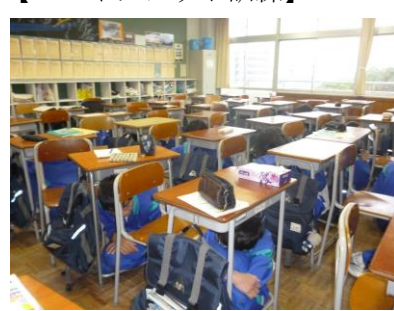
【校庭避難訓練】



【集団下校訓練】



【シェイクアウト訓練】





## (別紙5)

### ⑤ 生徒会が各種大会にて防災教育の成果を発信

生徒会がボランティアスピリットアワード2017にて、北海道・東北ブロックでコミュニティ賞を受賞し、本実践の成果を発表している。また、生徒会がユネスコスクール東北大会にて、実践成果を発表している。



ボランティアスピリットアワード



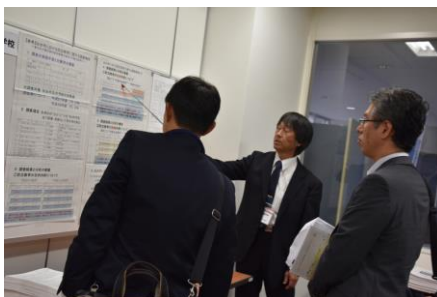
ユネスコスクール東北大会

### ⑥ 教員が「防災教育チャレンジプラン」にて実践成果を発信

教員が、内閣府等が主催する「防災教育チャレンジプラン」にて、本実践を全国に発信している。また、本校の防災教育成果は、「ちゅうでん教育大賞」で優秀賞を受賞している。



防災教育チャレンジプランでの実践発表



ちゅうでん教育大賞

## 2 予想される事業実施効果

- (1) 本校が地域防災訓練を**毎年実施**することで、地域の防災力と防災意識を年々高められる。また、中学生は防災・減災の知識やスキルと防災対応能力を培い、自助と共助の術を習得でき、将来の地域防災を担う人材が育成され続ける。このことにより、本校の防災教育によって、習得者が毎年卒業することで地域防災を担う人材が増員され続け、格段に地域防災力を向上させ、安全・安心な地域づくりに資する可能性がますます高まるものと考ええる。
- (2) 学校と地域が防災教育を組織的に実践展開し、学校と地域の共通目標である地域防災力の向上と安全・安心な地域づくりに確かに波及・寄与できる。さらに、学校と地域のコンソーシアム(連合体)が連携・協働し続ければ、共通目標の達成度をさらに確実に高めることができるものと考ええる。

## (別紙5)

- (3)本校の防災教育により、中学生は大震災の現実とその復興を知り、教訓を学び取り、その継承と実践を自主的・自発的な取組として実行するものと考えられる。そして、中学生が積極的に復興支援に取り組むことは、持続可能な未来の社会づくりを担う人材として確かに育まれる教育実践につながるものとも考える。
- (4)中学生や住民が共に防災教育を学ぶ本校の教育実践では、教員・生徒・住民の関わりと繋がりが深められて絆が生まれる可能性を高め、地域社会が抱える様々な課題の解決を図り、その促進を促すことができるものと考ええる。
- (5)本校の防災教育では、生徒が“支えられる人”から“支える人、支え合う人”へ心と姿勢を変容させ、様々な人々と共助の心を通い合わせる心豊かな人間性と、未来社会を担う創造豊かな人材を育むことができ、地域創生の一助になるものと考ええる。

### 3 補助事業に係わる成果物

#### (1) 補助事業により作成したもの

本校のHP (URL <http://www.sendai-c.ed.jp/~koriyama/>)

<p>平成29年度 実践報告</p> <p>学校と地域が協働して推進する中学生主導の防災教育 ～ 多様な体験的活動に基づく防災・減災教育の実践研究 ～</p>  <p>平成29年9月「津波被災地の視察と津波被災農家に弟子入り体験」</p> <h2>仙台市立郡山中学校</h2> <div data-bbox="292 1624 742 1713"><p>この教育実践は、オートレースの補助を受けて実施しました。</p></div>	<h3>〈 目 次 〉</h3> <table border="0"><tr><td><b>1、はじめに</b></td><td><b>P 1</b></td></tr><tr><td>(1) 防災教育のねらい</td><td>P 2</td></tr><tr><td>(2) 平成28・29年度の教育計画</td><td>P 2</td></tr><tr><td><b>2、津波被災地への支援活動</b></td><td><b>P 3</b></td></tr><tr><td>(1) 大震災当時の活動</td><td>P 3</td></tr><tr><td>(2) 平成27年度・津波被災地への継続支援</td><td>P 3</td></tr><tr><td>(3) 平成28・29年度「津波被災農家に弟子入り体験」</td><td>P 3</td></tr><tr><td>(4) 平成28年度・津波被災地の視察と中学生との交流</td><td>P 7</td></tr><tr><td>(5) 平成29年度・津波被災地の視察と復興ミュージカル鑑賞</td><td>P 8</td></tr><tr><td><b>3、地域への専任活動</b></td><td><b>P 9</b></td></tr><tr><td><b>4、地域や行政、小学校との協働と連携</b></td><td><b>P 10</b></td></tr><tr><td>(1) 地域や行政等との防災会議</td><td>P 10</td></tr><tr><td>(2) 小・中連携推進のための合同研修会</td><td>P 10</td></tr><tr><td><b>5、大震災の教訓を受け継ぐ実践活動</b></td><td><b>P 10</b></td></tr><tr><td>(1) 故郷復興プロジェクトを毎年3月に実施</td><td>P 10</td></tr><tr><td>(2) 集団避難訓練と集団下校訓練を継続実施</td><td>P 11</td></tr><tr><td>(3) 津波被災農家の講演</td><td>P 12</td></tr><tr><td>(4) 気象庁・緊急地震速報による訓練：シェイクアウト訓練</td><td>P 12</td></tr><tr><td>(5) ハザードマップ作成</td><td>P 13</td></tr><tr><td><b>6、防災教育の成果を外部発信</b></td><td><b>P 13</b></td></tr><tr><td>(1) ボランティア・スピリット賞にて成果発信</td><td>P 13</td></tr><tr><td>(2) ユネスコスクール東北大会にて成果発信</td><td>P 13</td></tr><tr><td>(3) 大阪の中学校が来校してユネスコスクール間交流</td><td>P 14</td></tr><tr><td>(4) 防災教育チャレンジプランにて本校教員が成果発表</td><td>P 15</td></tr><tr><td>(5) 本校の防災教育が表彰</td><td>P 15</td></tr><tr><td><b>7、中学生が主導する地域防災訓練と防災教育</b></td><td><b>P 16</b></td></tr><tr><td>(1) 地域防災訓練の概要</td><td>P 16</td></tr><tr><td>(2) 生徒が主導する訓練概要【各班活動の様子】</td><td>P 17</td></tr><tr><td>(3) コース別学習の概要</td><td>P 19</td></tr><tr><td>(4) 郡山小学校区の小・中学生と住民や行政、小学校教員が中学校へ集団避難</td><td>P 20</td></tr><tr><td>(5) その他、協力支援・準備訓練などの様子</td><td>P 21</td></tr><tr><td>(6) 生徒会が司会・運営する防災教育シンポジウム</td><td>P 21</td></tr><tr><td>(7) アンケート調査の記述の抜粋結果と分析</td><td>P 24</td></tr><tr><td>(8) アンケート調査の結果と分析</td><td>P 27</td></tr><tr><td><b>8、中学生が小学校と協働する地域防災訓練</b></td><td><b>P 30</b></td></tr><tr><td>(1) 八本松小学校とその市民センターが開催する地域防災訓練を支援</td><td>P 30</td></tr><tr><td>(2) 郡山小学校が行う防災訓練を支援</td><td>P 31</td></tr><tr><td>(3) 東長町小学校が行う防災訓練の支援と郡山中学校の地域防災訓練に参加</td><td>P 31</td></tr><tr><td><b>9、まとめ</b></td><td><b>P 32</b></td></tr><tr><td><b>10、おわりに</b></td><td><b>P 33</b></td></tr></table> <p>《 新聞記事 》 河北ウイークリーせんだい ジュニア2017夏号</p> <div data-bbox="917 1933 1289 2007"><p>地域と協働する防災教育 中学生主導の防災訓練実施 「ジャパン・レジリエンス・アワード」特別賞受賞</p></div>	<b>1、はじめに</b>	<b>P 1</b>	(1) 防災教育のねらい	P 2	(2) 平成28・29年度の教育計画	P 2	<b>2、津波被災地への支援活動</b>	<b>P 3</b>	(1) 大震災当時の活動	P 3	(2) 平成27年度・津波被災地への継続支援	P 3	(3) 平成28・29年度「津波被災農家に弟子入り体験」	P 3	(4) 平成28年度・津波被災地の視察と中学生との交流	P 7	(5) 平成29年度・津波被災地の視察と復興ミュージカル鑑賞	P 8	<b>3、地域への専任活動</b>	<b>P 9</b>	<b>4、地域や行政、小学校との協働と連携</b>	<b>P 10</b>	(1) 地域や行政等との防災会議	P 10	(2) 小・中連携推進のための合同研修会	P 10	<b>5、大震災の教訓を受け継ぐ実践活動</b>	<b>P 10</b>	(1) 故郷復興プロジェクトを毎年3月に実施	P 10	(2) 集団避難訓練と集団下校訓練を継続実施	P 11	(3) 津波被災農家の講演	P 12	(4) 気象庁・緊急地震速報による訓練：シェイクアウト訓練	P 12	(5) ハザードマップ作成	P 13	<b>6、防災教育の成果を外部発信</b>	<b>P 13</b>	(1) ボランティア・スピリット賞にて成果発信	P 13	(2) ユネスコスクール東北大会にて成果発信	P 13	(3) 大阪の中学校が来校してユネスコスクール間交流	P 14	(4) 防災教育チャレンジプランにて本校教員が成果発表	P 15	(5) 本校の防災教育が表彰	P 15	<b>7、中学生が主導する地域防災訓練と防災教育</b>	<b>P 16</b>	(1) 地域防災訓練の概要	P 16	(2) 生徒が主導する訓練概要【各班活動の様子】	P 17	(3) コース別学習の概要	P 19	(4) 郡山小学校区の小・中学生と住民や行政、小学校教員が中学校へ集団避難	P 20	(5) その他、協力支援・準備訓練などの様子	P 21	(6) 生徒会が司会・運営する防災教育シンポジウム	P 21	(7) アンケート調査の記述の抜粋結果と分析	P 24	(8) アンケート調査の結果と分析	P 27	<b>8、中学生が小学校と協働する地域防災訓練</b>	<b>P 30</b>	(1) 八本松小学校とその市民センターが開催する地域防災訓練を支援	P 30	(2) 郡山小学校が行う防災訓練を支援	P 31	(3) 東長町小学校が行う防災訓練の支援と郡山中学校の地域防災訓練に参加	P 31	<b>9、まとめ</b>	<b>P 32</b>	<b>10、おわりに</b>	<b>P 33</b>
<b>1、はじめに</b>	<b>P 1</b>																																																																																
(1) 防災教育のねらい	P 2																																																																																
(2) 平成28・29年度の教育計画	P 2																																																																																
<b>2、津波被災地への支援活動</b>	<b>P 3</b>																																																																																
(1) 大震災当時の活動	P 3																																																																																
(2) 平成27年度・津波被災地への継続支援	P 3																																																																																
(3) 平成28・29年度「津波被災農家に弟子入り体験」	P 3																																																																																
(4) 平成28年度・津波被災地の視察と中学生との交流	P 7																																																																																
(5) 平成29年度・津波被災地の視察と復興ミュージカル鑑賞	P 8																																																																																
<b>3、地域への専任活動</b>	<b>P 9</b>																																																																																
<b>4、地域や行政、小学校との協働と連携</b>	<b>P 10</b>																																																																																
(1) 地域や行政等との防災会議	P 10																																																																																
(2) 小・中連携推進のための合同研修会	P 10																																																																																
<b>5、大震災の教訓を受け継ぐ実践活動</b>	<b>P 10</b>																																																																																
(1) 故郷復興プロジェクトを毎年3月に実施	P 10																																																																																
(2) 集団避難訓練と集団下校訓練を継続実施	P 11																																																																																
(3) 津波被災農家の講演	P 12																																																																																
(4) 気象庁・緊急地震速報による訓練：シェイクアウト訓練	P 12																																																																																
(5) ハザードマップ作成	P 13																																																																																
<b>6、防災教育の成果を外部発信</b>	<b>P 13</b>																																																																																
(1) ボランティア・スピリット賞にて成果発信	P 13																																																																																
(2) ユネスコスクール東北大会にて成果発信	P 13																																																																																
(3) 大阪の中学校が来校してユネスコスクール間交流	P 14																																																																																
(4) 防災教育チャレンジプランにて本校教員が成果発表	P 15																																																																																
(5) 本校の防災教育が表彰	P 15																																																																																
<b>7、中学生が主導する地域防災訓練と防災教育</b>	<b>P 16</b>																																																																																
(1) 地域防災訓練の概要	P 16																																																																																
(2) 生徒が主導する訓練概要【各班活動の様子】	P 17																																																																																
(3) コース別学習の概要	P 19																																																																																
(4) 郡山小学校区の小・中学生と住民や行政、小学校教員が中学校へ集団避難	P 20																																																																																
(5) その他、協力支援・準備訓練などの様子	P 21																																																																																
(6) 生徒会が司会・運営する防災教育シンポジウム	P 21																																																																																
(7) アンケート調査の記述の抜粋結果と分析	P 24																																																																																
(8) アンケート調査の結果と分析	P 27																																																																																
<b>8、中学生が小学校と協働する地域防災訓練</b>	<b>P 30</b>																																																																																
(1) 八本松小学校とその市民センターが開催する地域防災訓練を支援	P 30																																																																																
(2) 郡山小学校が行う防災訓練を支援	P 31																																																																																
(3) 東長町小学校が行う防災訓練の支援と郡山中学校の地域防災訓練に参加	P 31																																																																																
<b>9、まとめ</b>	<b>P 32</b>																																																																																
<b>10、おわりに</b>	<b>P 33</b>																																																																																

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 仙台市立郡山中学校（センダイシリツコオリヤマチュウガッコウ）

住 所： 〒982-0003

仙台市太白区郡山5丁目10番1号

代 表 者： 役職名 校長 高橋 教義（タカハシ ノリヨシ）

担 当 部 署： 防災教育（ボウサイキョウイク）

担 当 者 名： 役職名 防災主任 若生 知宏（ワコウ トモヒロ）

電 話 番 号： 022-248-0071

F A X： 002-304-1349

E - m a i l： Koriyama@sendai-c.ed.jp

U R L： HPのトップページのURL <http://www.sendai-c.ed.jp/~koriyama/>